

2021年

レクチャー・コンサート(お話し・中村滋延)



# 熱き恋は作曲家を鍛え育てる

## 第1回「バイロイトの女王コジマ・ワーグナ」 11月14日(日)14時開演(13時半開場)

世紀のモテ男フランツ・リストとダグー・マリー伯爵夫人との娘コジマ。コジマは父の高弟、指揮者のハンス・フォン・ビューローと結婚。ビューロー指揮のワーグナーに惹かれるコジマ。やがてビューローを捨ててワーグナーのもとに。男の意地、ビューローはワーグナー派からブラームス派へ。

- 【演奏曲】 F.リスト ペートルカソネ第104番 巡礼の年二年イタリアより 他  
R.ワーグナー タンホイザー序曲(4手連弾) H.フォン・ビューロー編曲/中村滋延編曲  
H.フォン・ビューロー 舞曲と間奏曲集《ミラノの謝肉祭》作品21より
- 【演奏】 三船優子(ピアノ) 山口美樹子(ピアノ)

## 第2回「風の花嫁アルマ・マーラー」 11月28日(日)14時開演(13時半開場)

19世紀末から20世紀はじめにかけてはウィーン文化の爛熟期。その象徴的女性がアルマ・マーラー。指揮者マーラーの妻である。多くの芸術家がアルマの魅力の虜になり、彼女に引っ張り回され、憧憬と嫉妬を糧に芸術の華が咲いた。

- 【演奏曲】 A.ツェムリンスキー 受胎(Empfängnis)歌曲集 Lieder 作品2より(ソプラノ)  
短い手紙を私は書いて(Briefchen schrieb ich)(ソプラノ)  
フェルディナント・グレゴロヴィウスの『トスカーナの歌』によるワルツの歌ワルツの歌 作品6より
- A.マーラー 静かな街(Die stille Stadt) 5Liederより(ソプラノ)  
G.マーラー 私は仄かな香りを吸い込んだ(Ich atmet' einen linden Duft) (ソプラノ)  
フリードリヒ・リュッケルトによる5つの歌曲より
- A.ベルク 夜鳴きうぐいす(Die Nachtigall) 7つの初期 Liederより(ソプラノ)  
A.ベルク ヴァイオリン協奏曲より第1楽章(ヴァイオリン)  
G.マーラー 交響曲第5番よりアダージェット(ヴァイオリン)
- 【演奏】 山本昌代(ソプラノ) 小林香音(ヴァイオリン) 山口美樹子(ピアノ)



三船優子 YUKO MIFUNE ピアノ

幼少時代をニューヨークで過ごす。ジェローム・ローエンタール、井口秋子、奥村洋子、安川加寿子、マーティン・キャンニンに師事。桐朋学園大学在学中に第57回日本音楽コンクール第1位。首席卒業後、文化庁派遣研修員としてジュリアード音楽院に留学。91年にアメリカデビュー、同年アワーバック国際ピアノコンクール、ジュリアードソリストオーディションでも優勝。以後リサイタルはもとより、国内外の主要オーケストラと共演。その活動は海外にも及び日本を代表するピアニスト。ラジオパーソナリティ、NHK「週刊ブックレビュー」の司会を務めるなど多方面で活躍。マスタークラスやアウトリーチの教育活動にも力を入れる。近年はドラマの堀越彰と「最小にして最大のオーケストラ」と称するクラシックユニット OBSESSION で新境地を開く。京都市立芸術大学准教授。Official HP: yukomifune.com



山本昌代 MASAYO YAMAMOTO ソプラノ

大阪芸術大学芸術学部音楽学科を学長賞で卒業。同大学院修了。伊、独、ベルギーでの夏期講習マスタークラスでディプロマ取得。オペラでは『フィガロの結婚』『椿姫』『子供と呪文』他でタイトルロールを演唱。宗教曲ソリストとして N.Y シンフォニックアンサンブルオーケストラ、モーツァルト室内管弦楽団、テレマン室内オーケストラ他と共演。ザ・フェニックスホール、いずみホール他、京阪神各地にて活発なコンサート活動を行っている。日本演奏連盟、日本シューベルト協会、京都フランス歌曲協会、堺シテオペラ、奈良県音楽芸術協会、各会員。



小林香音 KANON KOBAYASHI ヴァイオリン

2007年イタリア・イルピッコロ国際コンクール特別賞受賞。第63回全日本学生音楽コンクール東京大会第1位、同全国大会第3位。第6回ドイツ・シュポア国際コンクール第2位。2013年桐朋学園大学リスタートディプロマコース入学。2017年ベルギー・グリムミー国際コンクール第3位。室内楽団体 Ensemble Old Fashion 代表。慶應義塾大学医学部6年在学。



中村滋延 SHIGENOBU NAKAMURA 作曲家

1950年生まれ。九州大学名誉教授。73年愛知県立芸術大学卒業。77年同大学院修了。71・73年日本音楽コンクール作曲部門、76・77年国際ガウデアムス作曲コンクール、79年日本交響楽振興財団作曲賞、等入賞入選多数。1974~76年にドイツ政府給費生(DAAD)。1977~78年カールスルーエ ZKM(ドイツ)滞在芸術家。2001~16年九州大学大学院芸術工学研究院教授。2010年福岡市文化賞。高槻市在住。  
オフィシャル Web サイト  
http://nkmr1950.sakura.ne.jp/wp/



山口美樹子 MIKIKO YAMAGUCHI ピアノ

全東北ピアノコンクール第1位文部大臣奨励賞受賞。桐朋学園大学演奏学科卒業後、独ヴュルツブルグ音楽大学マスター取得。2014年高槻市摂津峡に摂津響 Saal をオープン。国内外の著名なアーティストを迎えて数々のリサイタルを主宰する。2018年に摂津響 Saal レーベルとして CD「白秋」を発売。2020年ライオンズクラブ高槻基金顕彰受賞。大阪府文化芸術活動支援事業採択。京都フランス歌曲協会会員。

会場/摂津響 Saal

入場料金/各公演 3,500円(要予約)

アクセス/大阪府高槻市原 104-95 (JR高槻駅北口バスロータリー1番から「原大橋」または「上の口」行きに乗車「上の口」下車徒歩1分)

お問合・ご予約/摂津響 Saal 予約フォーム

☎080-3031-4311



主催:一般社団法人まほろば芸術ラボ

https://mahorobalab.wixsite.com/amal